

(第1回地域の自立・安定小委員会 資料5 - 1)

今後、我が国が**地域の自立・安定小委員会における主要論点(案)**として、特に大幅な人口減少等が見込まれる地域では、地域社会そのものの存続が困難となり、国土保全にも支障を来すことが憂慮される。こうしたなかで、地域の広域的な連携等により、人々の暮らしに対する満足感を高めるとともに自立・安定した地域社会を形成することが重要であり、こうした観点から、以下の論点を中心に国土の現状と課題について検討する。

1. 現状と展望に関する論点

(1) 人口減少下の人口分布の現状と展望（全国からみた視点）

今後の人口減少により国土全体の人口分布はどうか。また高齢化はどの程度進展し、その分布はどうか。

<人口移動、集中と分散、低密度・無居住地域の拡大等>

地方圏における都市圏の人口分布はどうか。

<中枢・中核都市圏・中小都市圏の盛衰等>

大都市圏における人口分布はどうか。(東京圏への人口集中をどうみるか。)

<転入・転出、若年層の人口移動、都心回帰、過密の状況等>

(2) 成熟する経済社会のトレンド（全国からみた視点）

今後の人口減少下における成長トレンドと世界における経済的地位はどうか。

<労働力人口・生産性、中国の台頭等>

地域経済の自立性をどうみるか。また地域間格差の現状と将来をどうみるか。

<経済構造、地方財政、社会資本、人的資源等>

経済社会の成熟化によりライフスタイルはどう変化するか。

<国民意識、生活時間、社会参加等>

(3) 地域社会の現状と展望（地域からみた視点）

都市を中心とした地域社会の状況をどうみるか。

<都市構造、地域資源、地域づくりの新しい取組み等>

地域産業の状況をどうみるか。

<産業構造、雇用・就業、企業立地・開廃、産業クラスター、アジアとの関係等>

2. 基本方向と課題についての論点

(1) 「21世紀の国土のグランドデザイン」戦略の点検

「大都市のリノベーション」の進捗状況はどうなっているか。

「地域連携軸の展開」の進捗状況はどうなっているか。

(2) 二層の「広域圏」

二層の「広域圏」をどう位置付けるか。

< 基本政策部会の考え方、過去の全総との相違点等 >

二層の「広域圏」でみた諸活動の状況はどうなっているか。

< 「生活圏域」の生活関連サービスの充足状況、「地域ブロック」の諸資源・機能の状況等 >

二層の「広域圏」をどう展開させるか。

< モビリティの向上と広域的な対応、都市・産業集積、機能分担と連携等 >

(3) 個別課題

「ほどよいまち」づくりをどう形成するか。

< 地域資源の活用、住民参加、美しさ、地域間のネットワーク、コンパクト化等 >

都市・産業集積の拠点をどう形成するか。

< 都市機能集積・産業クラスター形成支援等 >